



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月31日

上場会社名 日本フェルト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3512 URL http://www.felt.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 芳男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 清水 俊雄 TEL 03-5993-2030  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,853	2.3	458	32.7	560	18.6	399	41.0
26年3月期第2四半期	5,721	2.5	345	10.7	472	19.4	283	130.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 286百万円 (△61.8%) 26年3月期第2四半期 748百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	20.12	—
26年3月期第2四半期	14.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	23,236	15,515	65.4	765.50
26年3月期	22,553	15,497	67.2	764.21

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 15,189百万円 26年3月期 15,163百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,830	1.2	930	17.3	1,110	12.7	750	29.9	37.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	20,842,459株	26年3月期	20,842,459株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,000,370株	26年3月期	1,000,370株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	19,842,089株	26年3月期2Q	19,842,173株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当該予想数値につきましては、通期の個別業績予想の修正を含め、平成26年10月30日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照ください。
2. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用情勢に着実な改善がみられるものの、消費増税の影響などにより個人消費や企業収益の改善には足踏みがみられ、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要な得意先であります紙・パルプ産業は、国内需要が低調に推移するなか、原燃料高も継続しており厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして、当社グループは、今年度からスタートした中期経営計画に基づき、国内市場における高シェアの維持及びアジア市場におけるより一層の競争力強化等に努めてまいりました。

その結果、売上高は5,853百万円（前年同期比2.3%増）、四半期純利益は399百万円（前年同期比41.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ682百万円増加しております。

これは、現金及び預金が810百万円増加し、投資有価証券が62百万円減少したことなどによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ664百万円増加しております。これは、リース債務(流動)が101百万円、リース債務(固定)が604百万円、退職給付に係る負債が242百万円増加した一方、繰延税金負債(固定)が147百万円減少したことなどによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ17百万円増加しております。これは、利益剰余金が139百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が98百万円減少したことなどによるものです。

なお、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は65.4%となり、前連結会計年度末に比べ1.8ポイント低下いたしました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ810百万円増加し4,238百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は893百万円（前年同期は898百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が560百万円、減価償却費が319百万円、退職給付に係る負債の増加が59百万円となった一方、法人税等の支払が209百万円あったことなどによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、657百万円の支出（前年同期は295百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が564百万円あったことなどによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、579百万円の収入（前年同期は784百万円の支出）となりました。これは、セール・アンド・リースバックによる収入が768百万円あった一方、配当金の支払が119百万円あったことなどによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年10月30日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金から加減しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が218百万円増加し、利益剰余金が140百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,741,685	4,551,818
受取手形及び売掛金	4,987,833	4,943,952
リース投資資産	17,161	17,507
商品及び製品	1,106,837	1,077,360
仕掛品	989,127	1,021,743
原材料及び貯蔵品	602,765	644,584
繰延税金資産	232,254	246,398
その他	95,886	63,332
貸倒引当金	△18,588	△18,001
流動資産合計	11,754,963	12,548,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,740,565	1,711,224
機械装置及び運搬具(純額)	955,073	1,059,473
工具、器具及び備品(純額)	133,452	145,449
土地	868,885	867,568
リース資産(純額)	31,787	766,935
建設仮勘定	841,231	30,107
有形固定資産合計	4,570,995	4,580,758
無形固定資産		
ソフトウェア	206,787	177,562
リース資産	24,898	21,461
その他	9,329	9,253
無形固定資産合計	241,015	208,278
投資その他の資産		
投資有価証券	5,467,728	5,405,606
長期貸付金	3,000	2,400
繰延税金資産	80,644	77,086
リース投資資産	221,736	212,895
その他	272,486	264,014
貸倒引当金	△58,639	△63,279
投資その他の資産合計	5,986,956	5,898,723
固定資産合計	10,798,967	10,687,760
資産合計	22,553,931	23,236,458

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	679,396	685,455
短期借入金	1,780,000	1,780,000
リース債務	73,211	175,192
未払法人税等	215,958	189,593
繰延税金負債	462	—
役員賞与引当金	33,388	16,000
その他	1,708,817	1,621,239
流動負債合計	4,491,236	4,467,481
固定負債		
リース債務	183,538	788,449
長期末払金	122,640	110,640
繰延税金負債	168,258	20,512
役員退職慰労引当金	4,190	5,290
退職給付に係る負債	1,900,441	2,142,871
受入保証金	186,006	186,006
固定負債合計	2,565,074	3,253,769
負債合計	7,056,310	7,721,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,435,425	2,435,425
資本剰余金	1,487,838	1,487,838
利益剰余金	10,838,198	10,977,772
自己株式	△573,615	△573,615
株主資本合計	14,187,846	14,327,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,375,926	1,277,055
為替換算調整勘定	△300,148	△330,871
退職給付に係る調整累計額	△100,004	△84,454
その他の包括利益累計額合計	975,772	861,729
少数株主持分	334,001	326,056
純資産合計	15,497,620	15,515,206
負債純資産合計	22,553,931	23,236,458

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,721,733	5,853,828
売上原価	3,836,381	3,903,404
売上総利益	1,885,351	1,950,423
販売費及び一般管理費		
役員報酬	121,440	101,535
給料手当及び賞与	546,968	575,888
貸倒引当金繰入額	14,864	4,741
退職給付費用	43,588	38,289
役員退職慰労引当金繰入額	1,050	1,100
役員賞与引当金繰入額	14,000	16,000
その他	798,209	754,863
販売費及び一般管理費合計	1,540,121	1,492,418
営業利益	345,229	458,004
営業外収益		
受取利息	11,402	10,798
受取配当金	60,685	64,615
受取賃貸料	149,378	148,613
その他	19,272	18,700
営業外収益合計	240,738	242,727
営業外費用		
支払利息	11,230	13,499
貸与資産固定資産税	24,981	25,148
賃貸費用	44,045	47,804
その他	33,407	54,259
営業外費用合計	113,666	140,712
経常利益	472,302	560,019
税金等調整前四半期純利益	472,302	560,019
法人税、住民税及び事業税	160,190	183,733
法人税等調整額	23,143	△35,616
法人税等合計	183,333	148,117
少数株主損益調整前四半期純利益	288,968	411,901
少数株主利益	5,815	12,583
四半期純利益	283,153	399,317

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288,968	411,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	360,198	△98,871
為替換算調整勘定	99,400	△44,877
退職給付に係る調整額	—	17,896
その他の包括利益合計	459,598	△125,852
四半期包括利益	748,567	286,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	711,296	285,274
少数株主に係る四半期包括利益	37,271	774

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	472,302	560,019
減価償却費	313,031	319,432
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,952	4,741
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,626	△17,337
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,968	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	59,061
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,594	1,100
受取利息及び受取配当金	△72,087	△75,414
支払利息	11,230	13,499
売上債権の増減額 (△は増加)	540,746	30,518
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19,618	△58,054
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,342	6,956
その他	△104,717	195,446
小計	1,122,242	1,039,971
利息及び配当金の受取額	68,654	76,401
利息の支払額	△11,230	△13,499
法人税等の支払額	△280,693	△209,239
営業活動によるキャッシュ・フロー	898,973	893,633
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△419,258	△564,352
無形固定資産の取得による支出	△1,938	△491
投資有価証券の取得による支出	△1,830	△201,544
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
その他	127,717	9,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295,310	△657,226
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△620,000	—
セール・アンド・リースバックによる収入	—	768,852
配当金の支払額	△119,053	△119,052
少数株主への配当金の支払額	△8,814	△8,729
その他	△36,350	△61,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△784,217	579,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,288	△5,413
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△173,266	810,103
現金及び現金同等物の期首残高	3,955,634	3,428,715
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,782,367	4,238,818

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

当社グループは、フェルト製品及び付随商品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(参考情報)

地域に関する情報

売上高

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	1,029,380千円	12,678千円	1,042,059千円
2. 連結売上高			5,721,733千円
3. 海外売上高の連結売上高に占める割合	18.0%	0.2%	18.2%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

当社グループは、フェルト製品及び付随商品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(参考情報)

地域に関する情報

売上高

	アジア	その他の地域	計
1. 海外売上高	1,074,033千円	16,438千円	1,090,472千円
2. 連結売上高			5,853,828千円
3. 海外売上高の連結売上高に占める割合	18.3%	0.3%	18.6%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。